

神聖な三一の中で生きる (1)

まことのぶどうの木としてのキリストの中に住む

聖書：ヨハネ 15:1, 4-5. I ヨハネ 2:6, 20, 24, 27. 3:22-24

- I. わたしたちは、神聖な三一の中で、また神聖な三一と共に生きる実行上の経験を見る必要があります——ヨハネ 14:20, 26. 15:26. II コリント 13:14. エペソ 2:18. 3:16-17 :
- A. ヨハネによる福音書は、神聖な三一の中で、また神聖な三一と共に生きることについての書です——ヨハネ 15:1, 4-5。
  - B. 神聖な三一の中で、また神聖な三一と共に生きることについての真理は、書簡の中で、特にパウロが書いた書簡の中で大いに説明されています。
  - C. 書簡の中でわたしたちは、神聖な三一の中で、また神聖な三一と共に生きることについての、すべての実行と詳細を見ることができます。
  - D. わたしたちは、神聖な三一の中で、また神聖な三一と共に生きることの経験の中へともたらされる必要があります。
- II. 主イエスはヨハネ第 15 章でわたしたちに、彼はぶどうの木であり、わたしたちはそのぶどうの木の枝であると告げました——ヨハネ 15:5 :
- A. ぶどうの木の枝として、わたしたちは彼の中に住んでいるべきです。そうすれば、彼もわたしたちの中に住みます—— 15:4-5。
  - B. キリストの中に住むことは、キリストの中で生きることです。キリストの中で生きることは、神聖な三一の中で生きることです——マタイ 28:19. I コリント 1:30。
  - C. キリストにわたしたちの中に住んでいただくことは、三一の神にわたしたちの中で生きていただくことです。これが神聖な三一と共に生きることです——ヨハネ 15:4-5. ローマ 8:11. II コリント 13:14。
  - D. わたしたちは彼の中に住むとき、彼の中に生きます。そして彼にわたしたちの中に住んでいただくとき、わたしたちは彼と共に生きます——ヨハネ 15:4-5, 7。
- III. わたしたちが神聖な三一の中に生きるのは、まことのぶどうの木であるキリストの中に住むことによってです——ヨハネ 15:1, 5 :
- A. まことのぶどうの木とその枝、すなわち、御子キリストと御子にある信者たちは、神聖なエコノミーにおける三一の神の有機体であり、彼の豊富をもって成長し、彼の命を表現します—— I テモテ 1:4. エペソ 3:9. ヨハネ 15:1, 5 :
    - 1. 御子のしるしであるまことのぶどうの木の機能は、三一の神が御子における有機体を持って、彼の神聖な命の中で彼を増殖させ、拡大し、彼の栄光を現すことです—— 8, 16 節。
    - 2. 栽培者である御父は源また創始者です。子なる神は中心、具体化、現れです。霊なる神は実際また実際化です。枝はからだ、団体的な表現です—— 1, 4-5, 26 節 :
      - a. 御父であるすべて、御父が持っているすべては、子なるキリストの中に具体化されており、そして実際としてのその霊の中で実際化されています—— 16:13-15。
      - b. その霊が持っているすべては、枝であるわたしたちの中へと造り込まれ、わた

したちを通して表現され、証しされます。このようにして、手順を経た三一の神は召会の中で表現され、現され、栄光が現されます——エペソ 3:16-21。

B. ぶどうの木の枝として、わたしたちはぶどうの木の中に住む必要があります——ヨハネ 15:4-5 :

1. わたしたちが主イエスを信じたとき、彼はわたしたちの中へと枝を出し、わたしたちは彼の中で枝となりました—— 3:15。
2. 主の中にいることは結合の事柄です。主の中に住むことは交わりの事柄です—— I コリント 1:9, 30。
3. わたしたちがぶどうの木であるキリストの中に住むことは、わたしたちがぶどうの木の枝であるという明確なビジョンを見ることにかかっています。いったんわたしたちは、自分がぶどうの木の枝であることを見るなら、わたしたちと主との間の交わりを維持する必要があります——ヨハネ 15:2。
4. クリスマン生活は、主の中に住む生活です—— I ヨハネ 2:24, 27-28. 4:13 :
  - a. 主の中に住むことは、彼と一つ霊になることです—— I コリント 6:17。
  - b. わたしたちがキリストの中に住むことは、彼がわたしたちの中に住むこと条件です——ヨハネ 15:4 前半, 5 前半。

C. わたしたちは、主の中に、御子の中に、御父の中に、神の中に住む必要があります—— I ヨハネ 2:6, 24. 3:22-24 :

1. キリストの中に住むことは、主の中に住むことです—— 2:6 :
  - a. 主は、万物を所有する方、万物を支配する方、万物とすべての人に彼の主権を行使する方です——啓 1:5。
  - b. わたしたちは、宇宙の主である方の中に生きています——エペソ 1:20-23。
2. 御子の中に住むことは、キリストの子たる身分と関係があります——マタイ 3:17. 17:5 :
  - a. 御子は、御父の命と御父の性質を所有して御父を表現する方です——ヨハネ 5:26。
  - b. わたしたちは御子の中に住んでいるとき、わたしたちが享受するのは、わたしたちの御父の命と性質であり、また彼を表現し彼のすべての所有を享受する権利です——エペソ 1:14。
3. わたしたちはまた御父の中に住んでいます。御父はあらゆる点で、またあらゆることでわたしたちを顧みています—— I ヨハネ 2:24 :
  - a. わたしたちは御子の中に住むとき、御父の中に住みます。なぜなら、御子と御父は一であるからです—— 23-24 節。
  - b. わたしたちは三一の神の中で生きています、子たちとして生きています——ヘブル 2:10。
4. わたしたちは、神の中に住んでいる者となる必要があります—— I ヨハネ 3:24 :
  - a. 神の中に住むことは、神の御子にある信仰を持ち、そして神の愛を持ってすべての兄弟たちを愛することです—— 23 節。
  - b. わたしたちは神の霊によって神の中に住みます。わたしたちと神、御父、御子、主、キリストとを結び付けるのは、その霊です—— 22-24 節。

- D. わたしたちは、油塗りの教えによって三一の神の中に住みます—— I ヨハネ 2:27 :
1. 油塗りは、内住する複合の霊、すなわち、すべてを含む、命を与える霊の行動と働きです—— 20 節. I コリント 15:45. II コリント 3:6。
  2. わたしたちがキリストとの神聖な交わりの中に住むのは、主の血の清めを経験することによって、また油塗る霊をわたしたちの内なる存在に適用することによってです——ヨハネ 15:4-5. I ヨハネ 1:5, 7. 2:20, 27。
  3. かしらとしてのキリストは、油塗られた方、また油塗る方です。わたしたちは彼の肢体であり、彼を内なる油塗りとして享受します——II コリント 1:21-22。
  4. 油塗りは、わたしたちの内側にある複合の霊の行動と働きであり、神をわたしたちの中へと油塗ります。それによってわたしたちは神で浸透され、神を所有し、神の思いを理解します。油塗りは、からだのかしらであるキリストの思いを、命の内なる感覚、命の内なる意識によって、彼の肢体たちに伝えます——詩第 133 篇. I コリント 2:16. ローマ 8:6, 27。
  5. その霊の油塗りの教えは命の内なる感覚です——使徒 16:6-7. II コリント 2:13。
  6. わたしたちの天然の命が十字架によって対処されるなら、またわたしたちがキリストの頭首権に服従し、からだの生活をするなら、わたしたちはその霊の油塗りをもち、からだの交わりを享受します——エペソ 4:3-6, 15-16。